



指扇中だより



～WE LOVE SASHIOGI!～

〒331-0078 さいたま市西区西大宮 3-31-1 TEL 048(624)6234 FAX 048(624)2479

『実りある秋に』

校長 小みつ よしひさ
汐満 禎久

38日間の夏休みが明け、一段と頼もしさを増した生徒たちが教室に戻り、長い長い2学期のスタートを迎えました。例年以上に35度を超えるような猛暑が続き、暑さ指数(WBGT)が31に達する予報に基づき、厳重警戒を越え「危険」を示す熱中症警戒アラートが連日発表され、午後には雷を伴う集中豪雨にも悩まされ、晴雨兼用の折りたたみ傘が手放せない夏でした。

そのような夏休みでしたが振り返りますと、生徒たちの活躍に目を見張るものが沢山ありました。学総県大会や夏季大会、吹奏楽部の県吹奏楽コンクール中央地区大会やサマーコンサート、「好きです指扇!アートフェスタ」におけるオープニング演奏、生徒会による子ども会議やいじめ防止シンポジウム、美術部の美術部展、また部活動としての活動だけでなく学校代表として市英語弁論・暗唱大会へ参加した生徒、アートフェスタポスターで最優秀賞を受賞した生徒、個人で所属している団体としての行事への出場した生徒などもおり、多くの挑戦と発表の場で堂々たる姿を見ることができました。コロナ禍による体力低下の拍車や協働活動減少に伴う仲間意識の醸成への課題が懸念されていましたが、仲間とともに何かに夢中で没頭するといった弛まぬ努力により、何かを得る経験が生徒一人ひとりの自信となったことでしょう。夏休み前の学校だよりに記載した「自己肯定感の高まり」に繋がっていくことを期待しています。



この2学期にも体育祭や合唱コンクール、生徒会選挙などの学校行事、乳幼児ふれあい体験やGTEC、宿泊学習などの多くの行事を予定しております。まだまだ残暑がきつい季節が続きますが「市立学校熱中症対策ガイドライン」等に基づき、無理なく安全に実施してまいります。併せて、令和5年5月8日(月)より新型コロナウイルス感染症が「5類」移行し、感染症法上の扱いが引き下げられましたが、県内での感染状況について県からの情報によりますと、「新規陽性者数が増加傾向であり、高齢者や基礎疾患のある方にとって、重症化などのリスクが高い病気であることに変わらない」とのことです。生徒に関わる私たち大人、社会人が、自分や家族の健康だけでなく、他者への思いやりや気遣いのある行動の重要性を再認識する必要があると感じます。引き続き、基本的な感染症防止対策を継続し、大きく飛躍できる活動になるよう支援していきたいと思えます。その関係で保護者や地域の方々にもご協力を仰がねばならないこともあるかと思えます。その際には、生徒たちの学び続ける力を育む環境づくりとして、ご理解いただければ幸いです。

秋は「スポーツの秋」「読書の秋」「芸術の秋」「食欲の秋」など、人それぞれの「〇〇の秋」が考えられる季節です。生徒をはじめ、生徒に関わる全ての人が、素敵で実りある秋となり、それぞれのWell-being(幸せ)を実現できることを願っています。学校としては、学校研究課題「STEAMS教育」【11月10日(金)研究発表】の推進を手段とし、秋は学びの成果を享受する時期と捉え、生徒たちの「主体的・対話的で深い学び」の充実に向け、教職員一同、授業改善や学習環境整備に取り組み、学びの充実を図ってまいります。

